



道の駅五城目 自然をいなしで生きる《悠紀の国》

加藤 明
(道の駅五城目 駅長)

【立地環境】

道の駅五城目は人口30万の県都秋田市と、「マタギの里」と呼ばれる北秋田市阿仁地区を結ぶ直線のほぼ中央に位置しています。双方の異なる豊かさ・自然等の資源を有し、「朝市の町」として知られる五城目町の国道285号線の富津内地区に、2002年（平成14年）11月『悠紀の国』の愛称のもと、地域の期待を一心に産声をあげました。はや来年は創業20年の節目の年を迎えることとなります。

『悠紀の国』という冠は、平成天皇即位に伴う「大嘗祭」への献上米に当地五城目町岩野地区の秋田米が選ばれるという御目出度い出来事に由来します。

国道285号線は潟上市の集合商業施設「メルシー」から上小阿仁村、大館市を通過し鹿角市までの約118キロの区間です。近年は高速道路「秋田道」が発達するにつれ、交通量に減少傾向が見られます。しかし、内陸を横断する貴重な幹線であり、その利便性・重要度においてはこれからも大きな変化は見られないものと思われます。

【施設紹介】

道の駅五城目は、町を横断するかたちで井川町から上小阿仁村方面に向かい、町の中心から3キロほどの富津内地区に建てられております。施設特性として挙げられるのは、休憩室・トイレが整備されている「道の駅棟」と、物産館・



(道の駅五城目 外観)

食事処・カフェ（ソフトクリーム・弁当などのテイクアウト商品も扱っているラウンジ機能）を有する「悠紀の国」、そして、この二つの建物の背後にそびえる「自然観察園」の三位一体構造です。

四季折々の草花の中を散策できる広大な「自然観察園」には、樹齢250年といわれる巨大なもみの木や、メダカやザリガニなどが生息する「メダカ池」など見所が多く、訪れる方々を愉ませております。

また、今年は駐車場の出入口付近に「悠紀の国生産者共の会」（会員75名）という出荷団体が開墾した「共畑（ともはた）」で、スイカ・トマト・キュウリを栽培・収穫したほか、春にはアヤメを植えて、お越しになる方々の目を引いております。

なお、町では自然観察園の大改修工事を計画中で、来年度からは新たにイベント用のステージスペースや東屋などが建設される予定となっております。

○物産館「Moriyama」

前述の「悠紀の国生産者共の会」の会員による出荷品は幅広く、季節の野菜・山菜・果物、お米類、漬物などの加工食品はもとより、おやき・せんべいなどの菓子類、そして手芸品・木工品や陶器類まで豊富なラインナップです。

とりわけ、10月のキノコ採取の最盛期は、例年多くのキノコファンが、バリエーションに富んだキノコを求めて来館されるのも当施設の特徴です。

このほか、昨年末から販売している好評のオリジナル「キイチゴパウンドケーキ」(1,080円)、「キイチゴキャンディー」(324円)など当地の特産素材を生かしたお土産品も充実してまいりました。



(物産館 MoriYama)

○食事処「だまこ庵」

当地の伝統的な鍋料理として有名な「だまこ鍋」はもちろん、季節の山菜・キノコなどをふんだんに活かした季節限定メニューも好評を博しております。

また、すべてのメニューに、ご飯・味噌汁・漬物の三点をバイキング方式でお好きなだけ召し上がることができるセットがついており、こちらにも根強いファンが多くいらっしゃいます。

今夏は『気軽なお中元』として、「独自の五城目産米粉を10%配合した米粉冷麺」を開発し、店舗のみならず外販セット商品としても多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。

今年2年目となる年末の外販商品では、『気軽なお歳暮』をテーマとした、「だまこ鍋セット」(2～3人前3,800円)、「年越しそばセット」(6食入り2,400円)の二品も更にバージョンアップしてファンの皆様にお届けする準備を進めております。(現在年始向けの贈答品「10%練り込んだもちもち麺」の販売を計画中)



(食事処 だまこ庵)



(だまご鍋)

〇カフェ&ギャラリー「HIROGANO」

発売当初から根強い人気の地元産キイチゴをベースにしたキイチゴソフトクリームをはじめ、「だまご鍋」やランチ用の「丼物」類などテイクアウト商品を販売する「HIROGANO」。隣接する「だまご庵」の入口に位置し、ちょっとした休憩スペースとしても利用客が増えてきております。

また、木工の町としても古くから栄えた五城目町を象徴する「工芸品ギャラリー」も併設し、喫茶機能を兼ね備えているお店としての魅力度を高めております。



(カフェ&ギャラリー HIROGANO)



(キイチゴソフトクリーム)

ここに来て新型コロナウイルス禍による悪影響は顕著になっております。しかし、元来主な商圈が周辺地域という立地特性もあり、どうか環境の変化に対応しつつ地道に前に向かっていくところです。当初から運営理念として、『伝統の維持と発展・伝統の育成と発信』を掲げて、従業員全員が学びながら成長できる環境づくりを心掛けてまいりました。

主なイベントとして、春の「生産者共の会感謝祭」、「和菓子市」（和菓子の日・秋分の日）の二回）、秋の収穫祭として新米のタイミングで開かれる「新米ご飯のお供フェア」、漬物が主力となる時期の「つけもの市」などがあり、当地の伝統的な資源を引き出しアピールする企画が徐々に功を奏してきております。

過疎化、少子高齢化の波が顕著な五城目町にあって、経験豊富な高齢生産者たちが自然を活かし、自然をいなしながら、自然と共に逞しく生きる頑張りがどこよりもまぶしい道の駅と自負しております。皆様、ぜひお立ち寄りいただき、当道の駅のまぶしさを感じてください。

【道の駅五城目】概要

設置者	五城目町
運営主体	株式会社 秋田スパ・アンド・ドライブイン・サービス
所在地	南秋田郡五城目町富津内下山内 字上広ヶ野76-1
電話番号	018-879-8411
路線名	国道285号線
登録年	2002年（平成14年）
主要設備・サービス概要	物産館、レストラン、喫茶・軽食、道路情報コーナー、自然観察園、公衆電話、無料休憩所
駐車場	普通車85台 大型車7台 障害者用3台
営業時間	・物産館 9:00～18:00 (冬季は17:00まで) ・レストラン 11:00～15:30 (冬季は15:00まで) ・軽食・喫茶 9:00～18:00 (冬季は17:00まで) ※冬季：12/1～3/31
休館日	12/31～1/1